

No.
45
インプラント

卒後に学ぶインプラント 骨造成編 ー若手インプラント専門医が教える理論と手技ー

日時：2017年7月2日(日)9：30～17：00
講師：神奈川歯科大学附属病院口腔インプラントセンター長
宗像 源博 先生
昭和大学歯学部歯科補綴学講座兼任講師
横山 紗和子 先生

ホームページ申込み

会 費 ￥48,000

定 員 20名

ハガキ申込み

当日徴収実習関連費 約¥15,000

- レントゲンや口腔内を見た瞬間に骨造成を含めた治療のイメージが出来るようになります
- 自信を持って骨補填材・メンブレンを扱えるようになります
- どのような症例にも応用が効く普遍的なインプラント術式を学べます



この部位にインプラントが埋入できるのだろうか？
抜歯をしたものの、自信を持ってインプラントの説明
ができなかった経験はありませんか。

抜歯前からの治療ゴールの設定、抜歯後にインプラ
ントを埋入する場合、どのような診査をして埋入計画
を立て、どのような処置を加えることでインプラント
埋入が成功するか。

明快な講義と実習で習得するコースです。

講 義

1. 抜歯する前に何を診るか
2. 埋入時期をどう読むか
3. フィクスチャー埋入時に見落としとしてはいけない4つ

のポイント

4. 骨造成同時埋入のメリットとデメリット
5. 骨の狭窄、裂開がある場合
6. インプラントの神話と迷信

実 習

豚骨にて骨欠損形態を再現して実習を行います。

1. 切開・剥離のポイント
2. 狭窄した骨と抜歯窩残存症例に対するインプラント埋入
3. 欠損部骨造成の基本ーメンブレン、補填材、自家骨
4. 減張切開と縫合の極意
5. 初心者が知りたい便利器具

※当日は、自院でお使いの外科器具をお持ちいただきます※